年間授業計画　新様式例

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科　外国語　科目　論理表現Ⅲ

教　科：　外国語　　科　目：　論理表現Ⅲ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組～　8 組　　7組：田浦・宮本

教科担当者：1・2組：岡村・菊地・田浦　3・4組：菊地・田浦・森　5・6組：菊地・松尾・森　7・8組：田浦・松尾・森

使用教科書：　EARTHRISE English Logic & Expression Ⅲ　FINAL DRAFT　Insight

教科　外国語　　の目標：

【知識及び技能】 CFERのA1レベルの語彙を身につけ、4技能の力をバランスよく向上させる。

【思考力、判断力、表現力等】 4技能をバランスよく駆使し、さまざまな表現活動に取り組むことができる。

【学びに向かう力、人間性等】 英語に興味を持ち、自ら主体的に学習に取り組む態度を養う。

科目　論理表現Ⅲ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文法の知識を定着させ、応用できるようにする。	文法の知識を応用し、日本語を英語に書き換えたり、自分の考えをまとまった分量の英文で書けるようにする。	自ら問題意識を持って課題学習に取り組み、また、さまざまなトピックについてライティングをおこなう力を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	【知識及び技能】 文法事項について問題演習を通し、定着をはかる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだことを生かし、文法問題、和文英訳、エッセイライティングに取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだことを生かし、ペアワークなどをおこなう。	・指導事項 日本語と英語の表現方法の違い （因果関係、世間の考えなど）					○	【知識及び技能】 文法の既習事項が身についている。 【思考力、判断力、表現力等】 学習事項を応用し、英作文をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ペアワークで、口頭で、既習事項に関する英文を発表できる。文法の確認小テストのための復習を積極的におこなう。	○	○	○	12
	定期考査						○		○	○		1
	【知識及び技能】 文法事項について問題演習を通し、定着をはかる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだことを生かし、文法問題、和文英訳、エッセイライティングに取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだことを生かし、ペアワークなどをおこなう。	・指導事項 日本語と英語の表現方法の違い （因果関係、世間の考えなど）					○	【知識及び技能】 文法の既習事項が身についている。 【思考力、判断力、表現力等】 学習事項を応用し、英作文をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ペアワークで、口頭で、既習事項に関する英文を発表できる。文法の確認小テストのための復習を積極的におこなう。	○	○	○	12
	定期考査						○		○	○		1
2学期	【知識及び技能】 文法事項について問題演習を通し、定着をはかる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだことを生かし、文法問題、和文英訳、エッセイライティングに取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだことを生かし、ペアワークなどをおこなう。	・指導事項 日本語と英語の表現方法の違い （多い・少ない、仮主語など）					○	【知識及び技能】 文法の既習事項が身についている。 【思考力、判断力、表現力等】 学習事項を応用し、英作文をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ペアワークで、口頭で、既習事項に関する英文を発表できる。文法の確認小テストのための復習を積極的におこなう。	○	○	○	13
	定期考査						○		○	○		1
	【知識及び技能】 文法事項について問題演習を通し、定着をはかる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだことを生かし、文法問題、和文英訳、エッセイライティングに取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだことを生かし、ペアワークなどをおこなう。	・指導事項 日本語と英語の表現方法の違い （多い・少ない、仮定法など）					○	【知識及び技能】 文法の既習事項が身についている。 【思考力、判断力、表現力等】 学習事項を応用し、英作文をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ペアワークで、口頭で、既習事項に関する英文を発表できる。文法の確認小テストのための復習を積極的におこなう。	○	○	○	13
	定期考査						○		○	○		1
3学期	【知識及び技能】 文法事項について問題演習を通し、定着をはかる。 【思考力、判断力、表現力等】 学んだことを生かし、文法問題、和文英訳、エッセイライティングに取り組む。 【学びに向かう力、人間性等】 学んだことを生かし、ペアワークなどをおこなう。	・指導事項 2次・私大入試対策					○	【知識及び技能】 文法の既習事項が身についている。 【思考力、判断力、表現力等】 学習事項を応用し、英作文をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ペアワークで、口頭で、既習事項に関する英文を発表できる。文法の確認小テストのための復習を積極的におこなう。	○	○	○	16
												合計 70